



紙ねんど

<p>概要 (セールスポイント)</p>	<p>・発想を膨らませながら自由に創作活動を行うことができる。 ・成型後に好きな色に仕上げることができる。</p>		
<p>諸条件</p>	<p>場所 所要時間 時期</p>	<p>創作のやかた, 集会室 大・小研修室 1時間30分～2時間 通年</p>	<p>対象 人数 天候</p> <p>幼稚園児以上 100人程度 随時</p>
<p>活動の 教育的効果</p>	<p>表現する力を育む。実際にねんどに触れ、完成のイメージをもちながら、自分ならこういうものを制作してみたいという思考の過程を通して、創造力を高めることができる。</p>		
<p>準備する物</p>	<p>少年自然の家が貸出可能な物 □紙ねんど(白) □木工用ボンド □粘土板 □竹べら □ポスターカラー ※用具は数に限りあり</p>		<p>団体(個人)が準備する物 ※参考 □材料費(150円) □ゴム手袋またはビニール手袋(ねんどをこねる時に手が汚れるので持ってきてよい) □持ち帰り用の入れ物や袋</p>
<p>活動内容 (手順)</p>	<p>活動の流れ 事前 準備 説明 制作 終了</p>	<p>内 容</p> <p>□1人分ねんど500g・付属品・道具配布 □準備物の説明 □作り方の説明 □付属品を1人2個(ストラップかマグネット)選ぶ □乾いて割目ができたとときの対処の説明 □ねんどは乾燥が早いので、何を作るか決めてから制作する。 □片付け □連絡と諸注意</p>	
<p>想定される リスク</p>	<p>□完全に乾くまで強い衝撃を与えない。持ち運び注意。 □付属品付用のボンドが十分に乾いていない場合は、付属品が取れてしまう。</p>		
<p>指導の バリエーション</p>	<p>□完全に乾いた後に、絵の具等で自由に色を付けることができる。</p>		